校長賞（優秀）

何のために働くの？

第六学年　高田　里桜

私が考える働くことの意義は、人のためだ。

目的やゴールがあるからこそ、一生懸命働くことができる。その目的が「人」である。

働いて得られるもので一番に想像するのはお金だ。お金は様々な使い方があるが、自分だったら人のために使う。私の中にあるお金の使い道の優先順位は、自分、仲間、世界とすべての人のため。

まずは、自分。自分のために使うのは、生きていくためだ。自分を大切にするからこそ、大切な人を幸せにできると考える。

私はまだこの世で十二年間しか生きていないが、すでに仲間のありがたさを実感している。だからこそ恩返しをしたい。最後に世界。

小学校で学んだ世界の広さ、そして人間の多様性。私はまだ知らない世界を知るためにお金を使い、今暮らす日本の人に良さを広めたいと考えている。

20 × 20

私が大人になったら、今までお世話になって人や自分のためにお金を使い、後悔のない人生を歩んでいく。

20 × 20